令和7年度（2025年度）
教育研究所設置委員会　成果発表

小中一貫教育の取組の充実に向けて

令和8年（2026年）1月19日
小中一貫教育推進委員会

あなたのみちを、あるけるまち。八王子

『八王子市　小中一貫教育に関する基本方針』
（令和５年４月改定）

心身ともに健康で、自ら考え行動できる、社会性・人間性豊かな児童・生徒の育成をめざし、義務教育９年間を見通して、学校、家庭、地域が協働した小中一貫教育を行うこと

組織メンバー

校　種	校　長	副校長
小学校	徳丸　幸夫 （大和田小学校）	湯本　一郎 （鹿島小学校）
	◎有本　香織 （みなみ野君田小学校）	櫻井　由香 （宮上小学校）
中学校	仙北谷　仁策 （みなみ野小中学校）	星　雄介 （館小中学校）
	○北川　大樹 （たがの杜小中学校）	青森　一博 （たがの杜小中学校）

教育委員会事務局	指導主事　木村　奈津江 （学校教育部　教育指導課）

審議事項

（1）小中一貫教育についての中・長期的な計画や実施方策に関すること

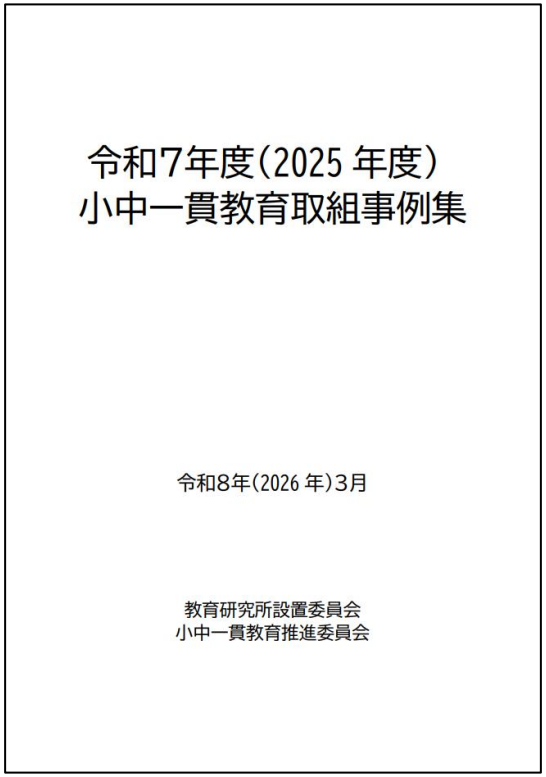
（2）小中一貫教育を進めるための教育課程に関すること

（3）小中一貫教育指導資料に関すること

（4）小中一貫教育に関するその他必要なこと

小中一貫教育推進委員会の取組①

「小中一貫教育の取組事例集」の作成

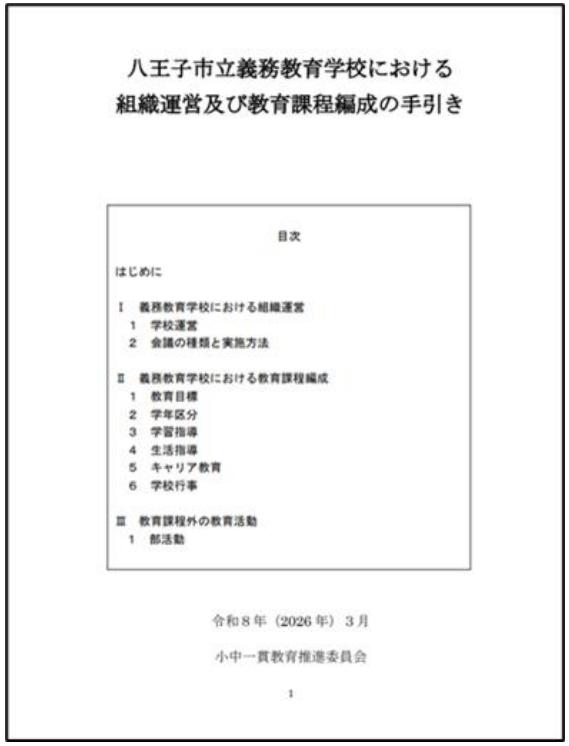

令和7年度(2025 年度)
小中一貫教育取組事例集

令和8年(2026 年)3月

教育研究所設置委員会
小中一貫教育推進委員会

小中一貫教育推進委員会の取組②

「八王子市立義務教育学校における
組織運営及び教育課程編成の手引き」の作成



八王子市立義務教育学校における
組織運営及び教育課程編成の手引き

目次

はじめに

Ⅰ　義務教育学校における組織運営
　1　学校運営
　2　会議の種類と実施方法

Ⅱ　義務教育学校における教育課程編成
　1　教育目標
　2　学年区分
　3　学習指導
　4　生活指導
　5　キャリア教育
　6　学校行事

Ⅲ　教育課程外の教育活動
　1　部活動

令和８年（2026 年）３月

小中一貫教育推進委員会

1

小中一貫教育の取組事例集

○各小中一貫グループにおける
　小中一貫教育の日
　特色のある小中一貫教育の取組
　を記載

○各グループの分類
　・校舎分離型
　・校舎一体型
　・校舎一体型＋分離型

※保存先
　Googleドライブ＞共有ドライブ



小中一貫グループ名　グループ小学校・中学校

4　たがの杜小中学校　第二小学校 第四中学校

小中一貫教育の日の取組

第１回（令和6年6月 26 日）
令和6・7年度八王子市研究指定校研究全体会の開催
研究のテーマと研究構想、今後の予定についての説明後、8つの分科会にて、それぞれの研究のゴールイメージの共有と取り組む研究の内容、見通しを確認した。

第２回（令和6年10月2日・11月18日）
小学校・中学校それぞれの会場で、研究授業と実践報告会の開催
各分科会、研究協議では、各分科会で取り上げたテーマを専門とする講師の指導の下、今後の研究の方向性を確認した。

第３回（令和7年2月5日）
研究の成果と課題の報告会の開催
8つの分科会の1年間の研究の成果と課題を報告するとともに、次年度に向けた取組課題を発表し合った。
講師からの指導・講評を受け、各分科会の研究についての価値と、次年度へ向けた具体的な視点をそれぞれ確認した。

第１回小中一貫教育の日

第２回小中一貫教育の日

第３回小中一貫教育の日

特色のある小中一貫教育の取組

○小学校への中学校教員による授業参加 ■
中学校数学科教員が小学校へ赴き、小学校算数科の授業を実施した
第二小へ、小6年生算数科において年間を通じて週 5 回の習熟度別少人数授業での指導、3 学期からは5年生の TT 授業における T2 での指導を行った。なお、第五小へも、年間 2 回小 6 年算数科において出前授業を行った。

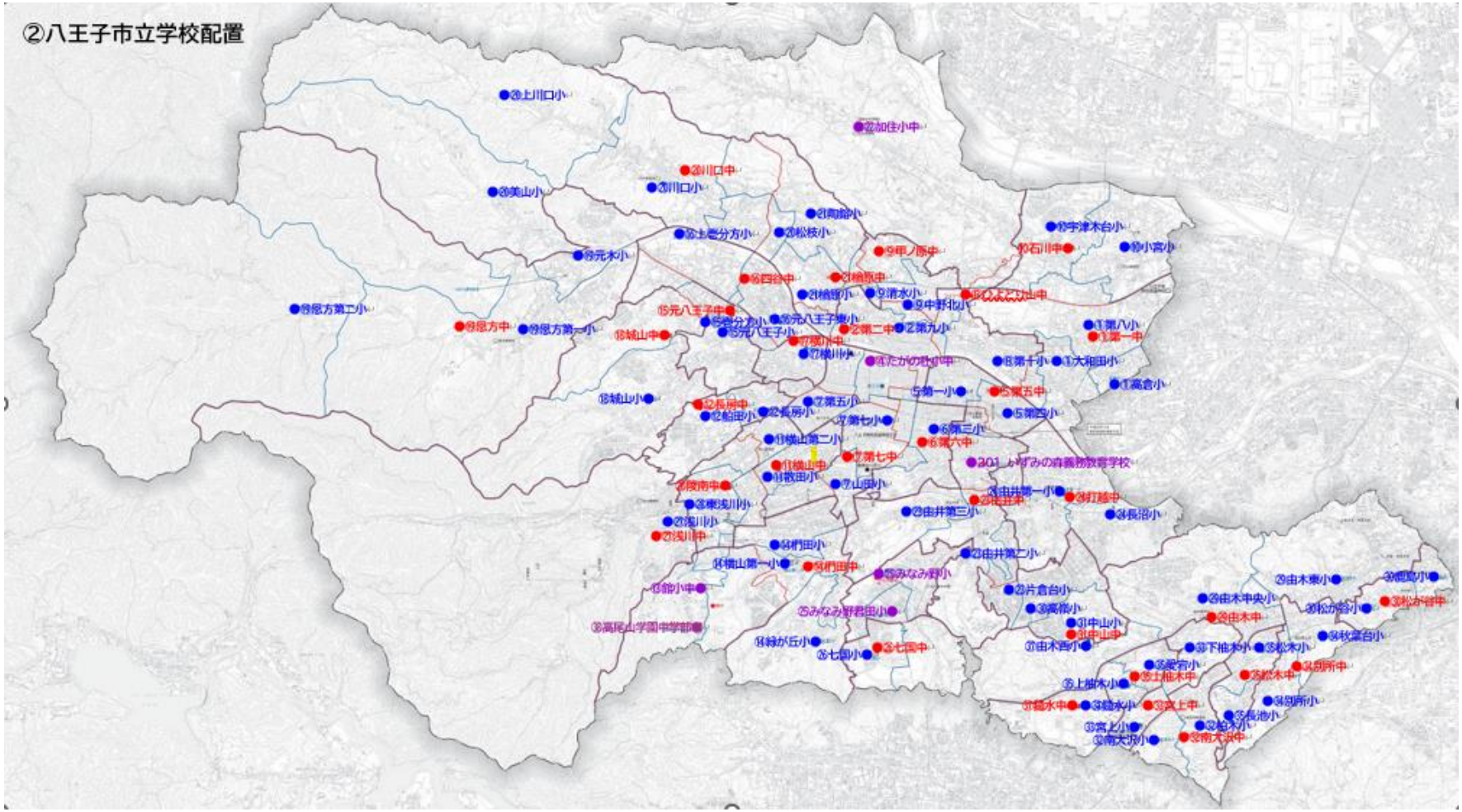
○地域行事、小学校行事への中学生ボランティアの派遣 ★●
小学校運動会に、中学生がボランティアスタッフとして活動した
小学生の安全管理、トイレの案内、保護者の観覧場所への誘導、会場の片付け等を行った。その他、音楽会や地域主催のもちつき大会などにもボランティアスタッフとして参加した。（年間で延べ 64 名参加）

○中学校行事（合唱コンクール）への小学生の参加 ★
音楽科教員がお互いの学校へ赴き、行事練習において指導を行った
合唱コンクールへ向けた中学校の放課後練習に小学校音楽科教員が赴き合唱指導を行った。また、小 6 音楽科授業に中学校音楽科教員が赴き合唱指導を行った。
合唱コンクール当日、小学校6年生が行事に参加した
中学生の合唱を鑑賞後、全体合唱「大切なもの」を中学生と共に合唱した。

中学校教員による小学校での授業

小学校行事でのボランティア

合唱コンクールでの小中交流


②八王子市立学校配置
㉖上川口小
㉒加住小中
㉑川口中
㉓美山小
㉑川口小
㉑南部小
㉔上恩方分小
㉔松枝小
㉛宇津木台小
㉙元木小
⑨甲ノ原中
⑩石川中
㉚小宮小
⑥四谷中
㉑椚原中
㉑椚原小
⑨清水小
⑨中野北小
⑧恩方第二小
⑮元八王子中
㉔上恩方小
㉕元八王子東小
⑧恩方中
⑧恩方第一小
⑱城山中
⑮元八王子小
②第二中
②第九小
⑰横川小
⑦横川小
④たかの台中
⑧第十小
①大和田小
①高倉小
⑱城山小
⑫長房中
⑦第五小
⑤第一小
⑤第五中
⑫船田小
⑫長房小
⑤第四小
⑦第七小
⑥第三小
⑪横山第二小
⑥第六中
⑦第七中
⑪横山中
201 みなみの森義務教育学校
⑱散田小
⑦山田小
⑭陵南中
㉘由井第一小
㉘打越中
㉘椚田中
㉘東浅川小
㉗由井第三小
㉞長沼小
㉗浅川小
㉗浅川中
㉔椚田小
㉓由井第二小
⑭横山第一小
㉔椚田中
㉕みなみ野小
㉙由木東小
㉚恩方小
㉒片倉台小
㉙由木中央小
㉛松が谷小
㉛松が谷中
⑬館小中
㉓高倉小
㉕みなみ野君田小
㉙由木中
㉛中山小
㉛中山中
㉜秋葉台小
㉝高尾山学園中学部
⑭緑が丘小
㉝七国中
㉛由木西小
㉝下柚木小
㉝松木小
㉟愛宕小
㉞別所中
㉟上柚木中
㉟松木中
㉟上柚木小
㉞別所小
㉞鑓水中
㉞鑓水小
㉞高上中
㉞長池小
㉞高上小
㉞館小
㉞南大沢小
㉞南大沢中

小中一貫教育の取組事例集

○各小中一貫グループにおける
　小中一貫教育の日
　特色のある小中一貫教育の取組
　を記載

○各グループの分類
　・校舎分離型
　・校舎一体型
　・校舎一体型＋分離型

※保存先
　Googleドライブ＞共有ドライブ



小中一貫グループ名　グループ小学校・中学校

4　たがの杜小中学校　第二小学校 第四中学校

小中一貫教育の日の取組

第１回（令和6年6月 26 日）
令和6・7年度八王子市研究指定校研究全体会の開催
研究のテーマと研究構想、今後の予定についての説明後、8つの分科会にて、それぞれの研究のゴールイメージの共有と取り組む研究の内容、見通しを確認した。

第２回（令和6年10月2日・11月18日）
小学校・中学校それぞれの会場で、研究授業と実践報告会の開催
各分科会、研究協議では、各分科会で取り上げたテーマを専門とする講師の指導の下、今後の研究の方向性を確認した。

第３回（令和7年2月5日）
研究の成果と課題の報告会の開催
8つの分科会の1年間の研究の成果と課題を報告するとともに、次年度に向けた取組課題を発表し合った。
講師からの指導・講評を受け、各分科会の研究についての価値と、次年度へ向けた具体的な視点をそれぞれ確認した。

第１回小中一貫教育の日

第２回小中一貫教育の日

第３回小中一貫教育の日

特色のある小中一貫教育の取組

○小学校への中学校教員による授業参加 ■
中学校数学科教員が小学校へ赴き、小学校算数科の授業を実施した
第二小へ、小6年生算数科において年間を通じて週 5 回の習熟度別少人数授業での指導、3 学期からは5年生の TT 授業における T2 での指導を行った。なお、第五小へも、年間 2 回小 6 年算数科において出前授業を行った。

○地域行事、小学校行事への中学生ボランティアの派遣 ★●
小学校運動会に、中学生がボランティアスタッフとして活動した
小学生の安全管理、トイレの案内、保護者の観覧場所への誘導、会場の片付け等を行った。その他、音楽会や地域主催のもちつき大会などにもボランティアスタッフとして参加した。（年間で延べ 64 名参加）

○中学校行事（合唱コンクール）への小学生の参加 ★
音楽科教員がお互いの学校へ赴き、行事練習において指導を行った
合唱コンクールへ向けた中学校の放課後練習に小学校音楽科教員が赴き合唱指導を行った。また、小 6 音楽科授業に中学校音楽科教員が赴き合唱指導を行った。
合唱コンクール当日、小学校6年生が行事に参加した
中学生の合唱を鑑賞後、全体合唱「大切なもの」を中学生と共に合唱した。

中学校教員による小学校での授業

小学校行事でのボランティア

合唱コンクールでの小中交流

小中一貫教育の日の取組

●令和6年度（2024年度）の小中一貫教育の日の取組内容

小中一貫教育の日の取組

第１回（令和6年6月 26 日）

令和6・7年度八王子市研究指定校研究全体会の開催

研究のテーマと研究構想、今後の予定についての説明後、8つの分科会にて、それぞれの研究のゴールイメージの共有と取り組む研究の内容、見通しを確認した。

第２回（令和6年10月2日・11月18日）

小学校・中学校それぞれの会場で、研究授業と実践報告会の開催

各分科会、研究協議では、各分科会で取り上げたテーマを専門とする講師の指導の下、今後の研究の方向性を確認した。

第３回（令和7年2月5日）

研究の成果と課題の報告会の開催

8つの分科会の1年間の研究の成果と課題を報告するとともに、次年度に向けた取組課題を発表し合った。

講師からの指導・講評を受け、各分科会の研究についての価値と、次年度へ向けた具体的な視点をそれぞれ確認した。

第１回小中一貫教育の日



第２回小中一貫教育の日



第３回小中一貫教育の日



特色ある小中一貫教育の取組

●各グループが特に力を入れている取組

取組内容を4つに分類
- ★ グループ内の児童・生徒が合同で行う活動
- ■ 学力保障に向けた取組
- ◆ グループ内の生活指導等の情報交換
- ● 地域と合同で行う活動の充実

他にも、全校朝礼、合同集会、避難訓練、始業式、終業式、
式等も合同で行っている。職員の分掌や係分担も小学部・中
合同で行っている。



○職員会議や校内研修会の合同実施　■◆

教職員が参加する会議で活動及び児童・生徒の共通理解

　職員会議等で学校運営に対して様々な共通理解をもつだけでなく、研修会等でも児童・生徒の共通理解の推進と対応の強化を行う。児童・生徒を９年間一貫して指導する小中一貫校としての意識を全教員でもつようにしている。

合同の校内研修会



八王子市立義務教育学校における組織運営及び教育課程編成の手引き
＜内容の構成＞

はじめに

Ⅰ　義務教育学校における組織運営
　１　学校運営
　２　会議の種類と実施方法

Ⅱ　義務教育学校における教育課程編成
　１　教育目標
　２　学年区分
　３　学習指導
　４　生活指導
　５　キャリア教育
　６　学校行事

Ⅲ　教育課程外の教育活動
　１　部活動

八王子市立義務教育学校における組織運営及び教育課程編成の手引き

Ⅰ　学校運営及び組織

〇校長１人、副校長３人の管理職で学校運営を行う。
〇副校長の１名を統括副校長とし、副校長業務のとりまとめを行う。
〇各副校長は、学年区分におけるブロック（Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅲ期、特別支援学級）を担当する。
〇校務分掌組織については、各学年・ブロック、各部長・主任の権限と責任を明確にする。

＜参考＞
義務教育学校の教職員の体制は、平成30年度東京都公立義務教育学校教職員定数配当方針の規定により、校長１人、副校長３人を基本としている（小・中学校と同様、前期課程又は後期課程の学級数が29を超える場合は、副校長を１人加配）。

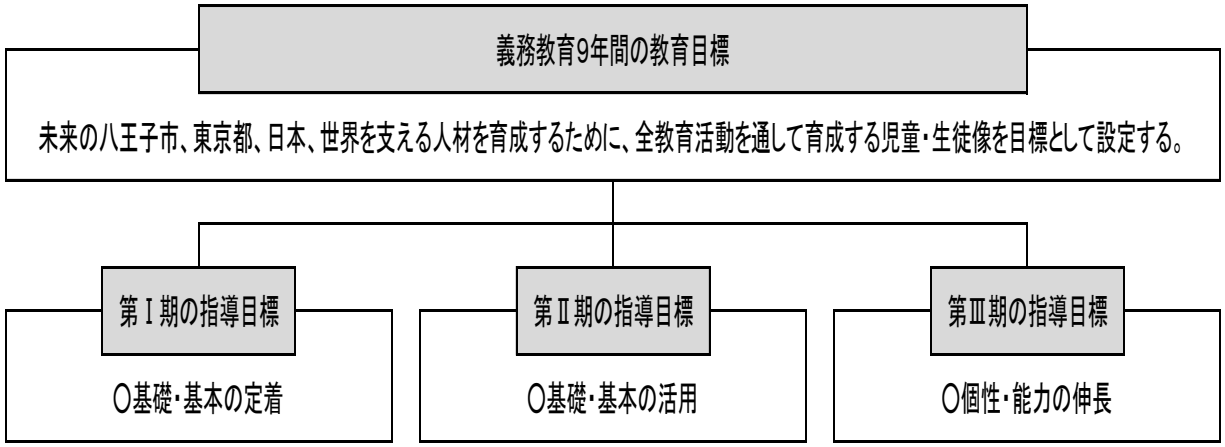
〇「分掌会議の設定」や「情報の共有」については、組織の規模を鑑み、できるだけ効率化を図り、内容的にも日程的にも遺漏のないように留意する。

八王子市立義務教育学校における組織運営及び教育課程編成の手引き

Ⅱ　教育課程編成

〇義務教育学校と中学校の卒業時点での到達目標は同一となり、９年間を見通した教育目標を設定する。
〇義務教育学校独自の９年間の学びの系統性や特色を活かした教育課程を編成する。
〇１～４の学年区分を第Ⅰ期、５～７の学年区分を第Ⅱ期、８･９の学年区分を第Ⅲ期とする。

＜参考＞　教育目標の構成モデル



八王子市立義務教育学校における組織運営及び教育課程編成の手引き

＜学校経営や小中一貫教育の参考として＞

① 3ページ 「学校組織構築モデル」

② 6ページ 「義務教育9年間の教育目標」

③ 7ページ 「各ブロックの教育目標」

④ 8ページ 「学級担任制のよさと教科担任制のよさ」

⑤ 10ページ 「9年間をとおした生活指導」

⑥ 12ページ 「進路指導の系統モデル」

⑦ 15ページ 「9年間をとおした遠足・旅行、校外学習、宿泊行事」

令和7年度（2025年度）
教育研究所設置委員会　成果発表

小中一貫教育の取組の充実に向けて

あなたのみちを、
あるけるまち。
八王子

小中一貫教育推進委員会